

CMSC愛知 松井孝夫

全日本ラリー第9戦Bクラス優勝記

全日本ラリー選手権シリーズ最終戦「MCSCLラリーハイランドマスターズ'97」は岐阜県高山市を中心とし、10月18～19日に開催されました。このハイランドマスターズは今回で第25回を数えるという非常に歴史のある大会です。その巧みな設定のせいか毎年数々のドラマがあり、我々を存分に楽しませてくれるため、私の最も好きなラリーのひとつです。98年の選手権規定変更により、CJ4 AミラージュRSにとって最後のハイランドマスターズとなるためか、我々Bクラス戦士はいつも増して気合いが入っているようで、スタート会場には異様な雰囲気が漂っていました。私はこのラリーを今季一年心がけてきた、精神面のコントロールを重視した戦い方の集大成にしたいと考え、また接戦のシリーズ3位争いを眺みながら、最後まで悔いのないように走りきることを目標に挑みました。

第1ステージは序盤といえどもSS距離は長く、気の抜けない設定。最近調子をあげてきたカローラ2台が好タイムを並べて、トップ集団を形成していました。作戦通り抑え気味の私はベストタイムは1本のみでしたが、まずまずのタイムでトップと4秒差の4位。車もドライビングも好調だったため、気を良くする事ができました。

第2ステージは、SSはそこそこのタイムで走れたのですが、ハイアベでいまいち気合いが乗らずに少々遅れてしまいました。順位は、好調のカローラ森選手がロングSSでぶっちぎりのタイムを出して2位に6秒差の単独トップ。私は11秒差の7位に落ちてしまいました。Bクラス戦士の

収穫の多かったこの1年。

気合いの現れか、シーズン最終戦にふさわしい僅差の大接戦となっていました。

最終の第3ステージ。97シーズンもあと舗装ロングハイアベとSS2本を残すのみ。舗装が得意な私は、スタート前から勝負所と見ていた舗装のロングハイアベでスタート。ぶっちぎりのベストタイムを出して一気に2位にジャンプアップしました。このハイアベは私の順位を上げただけではなく、私を調子づかせてくれました。この時点でSS2本(約7km)を残してトップのカローラ森選手にはあと7秒。私は最後のこの2本を気負うことなく無心で走る事を心がけ、その結果、今シーズンの集大成にふさわしい渾身のアタックに成功し、最終SSのベストタイムによりトータル1秒差で逆転優勝することができました。

今シーズンは諸先輩方の指導の元、精神的な自己コントロールをテーマとして取り組んできました。それによりこれまでは1つのコーナーや1つのSSしか見ていないようなミクロな取り組み方であったことに気づき、ラリー全体やシーズン全体というマクロでとらえることができてきたように感じます。その成果として、今回の優勝やシリーズ3位入賞ができたことに大きな達成感を感じています。ラリーは精神力の勝負であることを身を持って感じ、それ故にこれまで以上にラリーに魅力を感じるようになった有意義な1年でした。来シーズンも更なる飛躍を目標に頑張りたいと思います。



シャンパンシャワーで喜びを表わす松井選手(左)。

CMSC島根
10月12日

CMSC島根
チャレンジカップ
ダートトライアル

年4戦の「日本海ダートラシリーズ」は今回が最終戦。しかもほとんどのクラスでチャンピオンは最終戦で決定ということもあり、激戦、激走が繰り広げられました。特にAIIIクラスのチャンピオン争いは、上位3台のエボリューション勢がほぼ同ポイントで並んでいましたが、結局Evo IIの勝利となりました。来シーズン、噂のEvo V(「ブイ」とも読めるところがグッドですね)がさらに戦いを激しくしそうで、今からとても楽しみです。また、1トライ目では転倒しながらも2トライ目で逆転優勝した元全日本選手もいて、熱い「ダートラ屋敷」を見たような気がしました。

最後まで激戦、激走!



あたり一面のススキ野原にも、もうしばらくすると雪がちらつきます。冬の雪路練習を経て、また来シーズン、主催、エントリーに頑張ろうと、クラブ員一同、

シーズン終了にあたって決意を新たにしました次第です。
(CMSC島根 古藤浩美)

CMSC仙台
11月16日

CMSC仙台
もみじ祭り
ダートトライアル

宮城県シリーズ最終戦となりました、CMSC仙台主催のダートトライアルは、仙台ハイランドで行われました。エントリー台数はクロズドクラスを含め、なんと123台。埼玉や新潟からのエントリーもありました。

当日、天気は快晴。コースのコンディションも良好で、絶好のダート日和となりました。競技は白熱したバトルが繰り広げられ、2ヒート目にはタイヤがバーストしたり、転倒があったりとアクシデントが続出しましたが、大きなトラブルはなく無事終了しました。今回の大会開催にあたりご協賛下さいましたスポンサー各位、お手伝い頂きましたスタッフの皆様、この場をお借りして御礼申し上げます。
(CMSC仙台 相沢葉子)

秋晴れのもと123台が集合!



全員集合すると盛況さがわかります。



CMSC岐阜 篠田大作

オールスターダートラAⅡクラス優勝記

実力発揮で2年連続優勝!



オールスター戦の優勝で締めくくった篠田選手の雄姿。

まず最初に私のオールスター2連勝に際してサポートしていただいた皆様と、これまでのモータースポーツ活動においてサービスそしてアドバイスしていただいた皆様に心より御礼申し上げます。本当に本当に本当にありがとうございます!

今回のオールスターを振り返ると、昨年同様、大会初日はウェットコンディション。2日目は初日より路面は乾いたもののタイヤ選択に悩まされ、サービスの皆様には面倒をかけました。昨年の優勝は初日のタイムで決まってしまったので、逃げ勝ちと言われないよう、今年は実力で勝ちたいと思っていました。そんな思いと執念が実ったのか、初日の3位から2日目まで逆転優勝できて、本当にうれしかったです。

98年はJAF車両規定により、私にとっては精神的、金銭的に非常に苦しいと思いますが、ご支援、ご協力いただいた皆様の気持ちに応えられるよう、自分のできる範囲で精一杯がんばりたいと思います。

CMSC愛知
10月19日

CMSC愛知
ダートトライアル

10月19日、岐阜県スキーリゾートダイナランドにてダートトライアルを開催いたしました。当クラブとしては初の主催イベントでしたが、無事に終了出来ました。これもひとえにご協力していただいたCMSC本部その他関係者の皆様のおかげと感謝しています。

無事終了、メモリアルイベント。

また98年は5月31日を皮切りにダイナランドにて東海シリーズが4回、地方選手権が2回、練習会が2回行われますが、内7月26日の東海シリーズ第6戦は当クラブの主権が決定しました。また、ご支援ご協力をお願いいたします。
(CMSC愛知 小玉憲司)



地方選手権優勝者レポート

CMSC香川 富谷利幸

9月6~7日 FG地区ラリー第5戦CCMラリーミーティング BⅡクラス1位
11月1~2日 FG地区ラリー第7戦チェリッシュつちの子ラリー BⅡクラス1位



'96年後半から本格的にラリーを始め、意外と好成績を残せたため、'97年はシリーズチャンプを目標に参戦しました。しかし練習&メンテナンス不足のため、開幕からの2戦をリタイアしてしまい苦しい状況に……。そこで3戦以降、練習・メンテナンスに力を入れ、次第に自分の走りができるようになりました。'98年は車両規定が変更となり、多少不安はありますが、これまで同様ミラージュで参戦したいと思います。

CMSC香川 三木利夫

10月12日 四国ダートラ第10戦ADVANTトライアル AⅢクラス1位



これまではスターレットでAⅢクラスを戦っていましたが、今季からC83Aミラージュで戦っています。昨シーズンまでは4位入賞が最高位でしたが、ミラージュになって念願の初優勝を手に入れる事ができ、おまけにオールスターダートラにまで出場しました。来季はシリーズ優勝を目標にします。

CMSC大阪 秋間忠之

9月21日 九州ダートラ第9戦CRMCダートラIN九州 Dクラス1位
10月5日 九州ダートラ第10戦トライアル・サ・九州 Dクラス1位



今回、オールスターダートラの練習を兼ねて九州ダートラに参戦し、ランサーで優勝することができました。特に10月5日の最終戦では、女房の小出久美子選手と1,3フィニッシュを飾ることができ、とてもうれしかったです。今季は3年連続で関東ダートラDクラスチャンピオンを獲得することができました。'98年もランサーEVOⅣで全日本ダートラにチャレンジしていきたいと思っています。

CMSC香川 白井修

9月14日 四国ダートラ第8戦SKNCTトライアル AⅢクラス1位



'97年はAⅢクラスがおいしそうに思えたので、C73Aミラージュでの参加を決めました。('96年まではAⅣにランサーで参戦)しかしAⅢの常連もなかなか手強い! やっと第8戦にして優勝できました。AⅢもそう甘くはないと思い知らされました。

CMSC島根 古藤浩美

コトの連続コーナー ⑧

